

ベルトを締め、体をフィットさせることで脱げにくくなる。

水難事故防止

ライフジャケット・オン!



だるまキャラの「山田ま」ちゃんが、ライフジャケットを着て「川田るま」に変身!



ライフジャケット・オン・スタイル

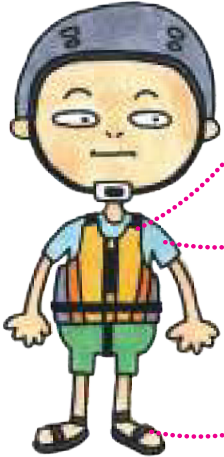
川は楽しい場所ですがリスクもあります。川に入らなくても川岸で足を滑らせて転落することもあります。川での水難事故のほとんどはライフジャケットさえ着ていれば防げた可能性があります。

川で子どもを事故に遭わせないために、そして自分も事故に遭わないように、子どもも大人もライフジャケットを着用する必要があります。

水面でも呼吸ができるようにする。

ライフジャケット

股下ベルトがある(子ども用)



体温を奪われないようにする。

乾きやすい服装(水着など)



水抜き穴がある

足を守る。脱げないようにする。

運動靴など

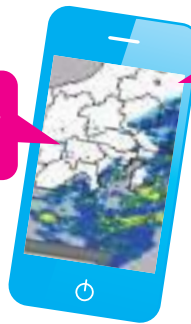
大切な頭を守る。
ヘルメット(あれば)



川で遊ぶ時は、まずチェック!

川の防災情報

提供
国土交通省



左の画面は、東京近郊のレーダー雨量画面です。国土交通省では川の防災情報を携帯電話向けに情報提供しています。



川のリアルタイムな情報をチェック!

川に着いたらレーダー雨量や水位を確認しよう!

CHECK

1 川に行く前にチェック!

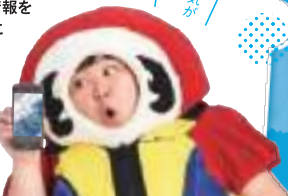
- 必ず天気や川の情報をチェックしよう。急な雨で、川が増水することもあるぞ!
- バーベキューやキャンプなどでも川に近づく場合はライフジャケットを用意しよう!(大人も子どもも)



2 川に着いたら安全も確認!

- 川に関する看板があれば確認しよう。
- 大人も子どももライフジャケットを着用し、子どもから目をはなさないように。(堰付近は川遊びにはケン・近づかない!)
- 川のリアルタイムな情報を確認し、上流の状況について把握しよう。

標高順に川を流れる上流の水深が浅くなる

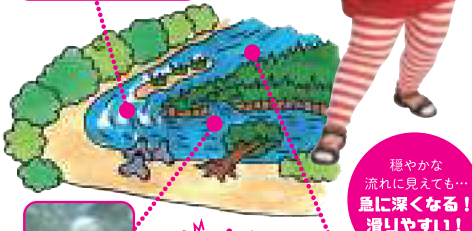


3 表面は穏やかでも水中は注意!

- 川には流れがあり、常に変化しているぞ!
- 一見穏やかに見えても、急に深くなる所や、滑りやすい所があるぞ!
- 川の事故の約90%は、穏やかな流れや浅瀬で発生しているぞ!



浅瀬に見えても...中は激流!



穏やかな流れに見えても...急に深くなる!滑りやすい!



穏やかな流れの中は、溜を巻いていることも!

川底は滑り易かったり石につまづいて転びやすい

4 ここの場所は急な増水に注意!

- 河原は、増水の際は川底になるぞ。特に中州にいと、増水したら取り残されるぞ!



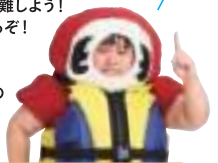
平常水位

増水時

川原に草が生えていない所は、増水時に水が流れていることの「証」

5 すぐに避難!

- 増水の前ぶれや、警報が鳴ったら直ちに避難しよう!すぐに水位が上がってくるぞ!
- パトロールの人たちや警察・消防、河川管理者の注意には必ず従おう。



増水の前ぶれはこんな時!

- 山鳴り(山全体がうなるような音)がする。
- 水かさが増え、濁ったり、流木、落ち葉が流れてくる。
- 雨が降っているのに、水かさが減っている。
- 腐った土・火薬のようなにおいがする。



※もし誰かが流されたら、浮くもの等を投げよう(子どもは大人を呼ぼう!)。救助する大人が事故に合わないよう、大人もライフジャケットを!